

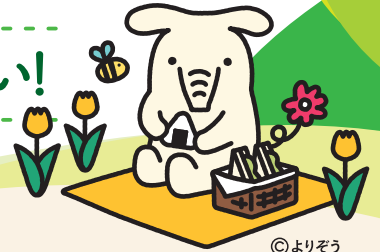
2026年
春号
Spring

お金どくらしの JA通信

金融犯罪対策の専門家がお届けします
(株) エス・ピー・ネットワーク
芳賀 恒人
Haga Tsunehito

お金どくらしに役立つトピックスをお届けします。

フィッシング詐欺にご注意ください!



©よりぞう

● 複雑、巧妙化する金融犯罪の手口

金融犯罪とは、フィッシング詐欺（裏面）や特殊詐欺（オレオレ詐欺や還付金詐欺など）、SNS型投資・ロマンス詐欺など、従来の金融サービスを不正に利用した犯罪のこと。

最近では、SNSなどデジタルツールの悪用、トクリュー（闇バイトなど、緩やかな結びつきで離合集散を繰り返す集団）の関与、生成AIの活用や犯罪キットの売買などを通じて、日々新しい高度な手口が生み出されています。

“フィッシング”の典型例

⚠️ こんな事例がありました

44歳、男性、三重県A市

JAからのメールに「緊急停止」という言葉。動揺してパスワードを入力をしてしまった!

● ある日のこと……

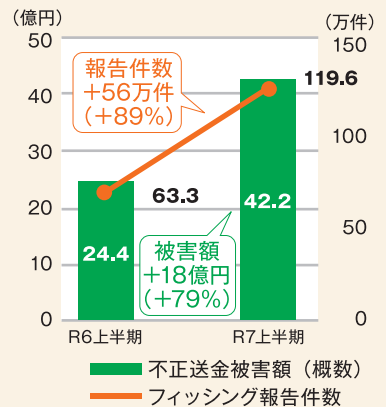
JAからメールが届いた。「JAネットバンク緊急停止のご案内」とあり、慌ててメール本文にあったJAのURLにアクセスしたところ、見慣れたサイトが表示されたので、求められるままに支店番号、口座番号、パスワード等を入力した。

● その結果……

後日、自分の口座に覚えのない入出金があり、犯罪に不正利用されていたことがわかった。

● 被害件数・被害額は年々増加

フィッシング関連の被害をみると、令和7年上半期の報告件数、ネットバンキングに係る不正送金被害総額は、急増しています。



こんなメールに要注意!

差出人：JAバンク株式会社 2026/4/3

【JAバンク】ご本人様確認未完了のため至急対応をお願いします。

【重要】JAネットバンク緊急停止のご案内

平素より、JAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。

近年、全国的に口座の不正開設や売買、譲渡などを利用した金融犯罪が急増し、巧妙化・組織化が進んでおります。特に、SNSや不正サイトを通じて口座情報が悪用されるケースが増えており、対策の強化が急務となっております。こうした状況を受け、JAバンクではすべてのお客様さまに対し、ご本人による口座利用の継続意思確認をお願いしております。これは、万が一の不正利用を未然に防ぎ、お客様さまの大切な資産を保護するための重要な対策です。